

・・・新刊本紹介・・・

請求記号	本 の 名 前	書 い た 人	出版社
019-7	本を読む人だけが手にするもの	藤原和博	日本実業出版社
210-ナ	明治大正史 上・下	中村隆英	東京大学出版会
289-カ	洞窟オジさん	加村一馬	小学館
289-ナ	広岡浅子という生き方	永井紗耶子	洋泉社
309-ミ	民主主義ってなんだ？	高橋源一郎 ほか	河出書房新社
312-ナ	習近平の権力闘争	中沢克二	日本経済新聞出版社
318-ス	地方創生を考える 偽薬効果に終わらせないために	諏訪雄三	新評論
336-ク	ドイツ人はなぜ、１年に１５０日休んでも仕事が回るのか	熊谷徹	青春出版社
338-キ	しんがり 山一証券最後の１２人	清武英利	講談社
382-ニ	戦国の風景 暮らしと合戦	西ヶ谷恭弘	東京堂出版
412-マ	“魔法の数”虚数 こんなに便利！よくわかる！		ニュートンプレス
421-ム	無と有の物理学		ニュートンプレス
451-ク	季節の３６６日話題事典	倉嶋厚	東京堂出版
484-サ	イカの不思議 季節の旅人・スルメイカ	桜井泰憲	北海道新聞社
493-ス	図解睡眠時無呼吸症候群を治す！最新治療と正しい知識	白浜竜太郎 〓 監修	日東書院本社
498-シ	１日３分！指体操で元気な脳になる！	白沢卓二	学研パブリッシング
500-ト	ゼロからトースターを作ってみた結果	トーマス・トウエイツ	新潮社
507-7	世界の発明発見歴史百科	テリー・プレヴァートン	原書房
523-9	日本の最も美しい名建築	田中禎彦 〓 文 小野吉彦 〓 写真	エクスナレッジ
527-コ	５０代からの成功リフォーム 今を楽しむ、老後に備える		主婦の友社
588-ミ	黄金の丘で君と転げまわりたいのだ 進めマイワイン道！	三浦しをん ほか	ポプラ社
592-マ	いつもの１００円雑貨なのになぜだかおしゃれに見えるプチDIYの魔法	政尾恵三子	主婦の友社
593-ノ	農家の手づくり野良着 便利で快適！	農山漁村文化協会 〓 編	農山漁村文化協会
594-ハ	はじめて編む帽子・マフラー・スヌード	朝日新聞出版 〓 編集	朝日新聞出版
596-イ	てんきち母ちゃんの朝１０分、あるものだけでほめられ弁当	井上かなえ	文芸春秋
596-ク	クックパッドのおいしい厳選！魚介レシピ	クックパッド株式会社 〓 監修	新星出版社
731-7	和モダン手づくり年賀状	日貿出版社 〓 編	日貿出版社
746-イ	宇宙を撮りたい、風船で。 世界一小さい僕の宇宙開発	岩谷圭介	キノブックス
746-ク	はじめての今さら聞けないスマホカメラ入門	桑名由美	秀和システム
774-ト	あらすじで読む名作歌舞伎５０選	利根川裕	世界文化社
777-9	あらすじで読む名作文楽５０選	高木秀樹	世界文化社
782-ハ	青トレ 青学駅伝チームのコアトレーニング&ストレッチ	原晋	徳間書店
783-ウ	ラグビーW杯完全読本 桜の決闘。		文芸春秋
788-ス	相撲「通」レッスン帖	伊藤勝治 〓 監修	大泉書店
914-イ	嫌老社会を超えて	五木寛之	中央公論新社
914-キ	二つの母国に生きて	ドナルド・キーン	朝日新聞出版
914-3	今日を限りに生きる。 人間、明日のことはわからない	吉沢久子	さくら舎
F-7	鍵の掛かった男	有栖川有栖	幻冬舎
F-7	殺人鬼の献立表 Team・HK	あさのあつこ	徳間書店
F-7	わが心のジェニファー	浅田次郎	小学館
F-イ	M I L K	石田衣良	文芸春秋
F-オ	我が家のヒミツ	奥田英朗	集英社
F-キ	ヒトでなし 金剛界の章	京極夏彦	新潮社
F-コ	スーツケースの半分は	近藤史恵	祥伝社
F-サ	秋葉原先留交番うれしい付き	西条奈加	KADOKAWA
F-ト	K i l l e r s 上・下	堂場瞬一	講談社
F-ナ	闘う君の唄を	中山七里	朝日新聞出版
F-ハ	うずら大名	畠中恵	集英社
F-ハ	草雲雀	葉室麟	実業之日本社
F-エ	帰蝶	諸田玲子	PHP研究所
F-3	ふなふな船橋	吉本ばなな	朝日新聞出版
S291-オ	定本日本の秘境	岡田喜秋	山と溪谷社

紹介しているのは１０月に入った新刊の一部です。他にもたくさん入りましたのでチェックしてみてください。

図書館にない本が読みたいときには、リクエストをしてください。他の図書館から借りるか、購入してお届けします。

隠岐の島町図書館通信


読まんかね

2015. 11 vol. 126

隠岐の島町図書館

〒685-0014
島根県隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二. 17- 1
tel：08512-2-2341 fax：08512-2-9198
http://www.town.okinoshima.shimane.jp/www/genre/1427787223504/
e-mail：s-tosho@town.okinoshima.shimane.jp



Let's！理科読

火山がつくった島 隠岐

昨年、しまね子ども読書フェスティバルで大好評だったガリレオ工房のLet's！理科読が再び図書館で開催されます！
今年は隠岐の島のでき方、どの様な島かを学びます

講師：ガリレオ工房（土井美香子氏、阿部國廣氏）

日時：11月23日（月・祝）
①10：00～12:00 ②14:00～16：00
（2講演とも同内容です）

場所：研修室



隠岐のふしぎ発見講座5

幕末の日本と隠岐
隠岐騒動を中心に

日時：11月29日（日）13：30～
場所：研修室

いよいよ隠岐のふしぎ発見講座も最終回。
第５回目はなぜ隠岐騒動がおこったのか、幕末の日本の状況との関連性を示しながら、隠岐の人々の生き方について紹介します。

よるとしよ



としよカフェ



ハロウィンセルフ写真館

10月17日（土）に図書館を夜9時まで開館して恒例のよるとしよを開催しました。

記録映像「隠岐島」の上映会、ハロウィンセルフ写真館などのイベントを行い、たくさんの方が楽しんでくださった様子でした。

12月にもサックスクリスマスコンサートなど企画していますので楽しみにお待ち下さい！

隠岐のふしぎ発見講座4

天皇が食した隠岐のアワビ

10月25日（日）には隠岐のふしぎ発見講座第4回目を開催しました。

隠岐のアワビは最高級品で天皇の即位式で使われたことなど、皆さん興味深くきいておられました。

また、講座の後には多くの質問がなされ、活発な場となりました。



9、10月と予定していた講師が急遽変更になり、講座内容が変わってしまったことにつきまして大変申し訳ありませんでした。

10月31日、11月1日に行われた図書館まつりの様子は読まんかね12月号で報告します！



新しいCD・DVDが入りました！



今年度も新しいCDやDVDが入りました。邦画や洋画、アニメはもちろん、パソコン操作など実用的な内容のものもあります。

CD・DVDなどの視聴覚資料は館内でご覧頂くことができますし、3点まで1週間借りて帰ることもできますので是非ご利用下さい。

開館日カレンダー

色の日は休館日

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

定例行事

- はじめてのえほん 毎週日曜日 10:30～
- おはなしのへや 毎週土曜日 15:00～
- おもちゃのへや 毎週金曜日 14:00～16:00
- 民話を語る会 第1日曜 14:00～
- 隠岐アゴラ 第2土曜 14:30～
- ※12月は13日（日）に開催します
- ブックトークの会
- 12月5日（土）14:00～

・・・展示コーナー＆特集コーナー・・・

★展示コーナー

《 隠岐空港50年の歩み 》

隠岐空港の写真や資料などを展示しています。

期間：11月末頃まで



★特集コーナー

《激動の幕末》



激動の時代に生きた人々。黒船の襲来によって新たな幕開けとなった時代の歴史関係本を中心に、特集します。

★えほんコーナー

《とぶ》



展示コーナーに合わせて「とぶ」をテーマに絵本を紹介しています。鳥はもちろん、人や動物などいろいろ飛びます。

・・・10月の利用状況報告・・・

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
27年度	6,347	1,512	7,695	20
26年度	3,295	1,451	6,939	12
比較	3,052	61	756	8

※平成26年度10月はカウンターが故障していたため入館者数が減少しております。ご了承ください。

・・・10月によく読まれた本ベスト10・・・

1位 火花	又吉直樹	文芸春秋
2位 Aではない君と	薬丸岳	講談社
2位 クックパッドのおいしい厳選！魚介レシピ		新星出版社
4位 容疑者Xの献身	東野圭吾	文芸春秋
4位 隠岐島後三大祭り	野津龍	山陰ランドドットコム
4位 100万分の1回のねこ	江國香織	講談社
4位 村上さんのところ	村上春樹	新潮社
4位 リンパストレッチで不調を治す！	加藤雅俊／監修	マガジンハウス
4位 マイストーリー 私の物語	林真理子	朝日新聞出版
4位 約束 K・S・Pアナザー	香納諒一	祥伝社

・・・図書館職員オススメの一冊・・・

『魔法をかける アオガク「箱根駅伝」制覇までの4000日』 原晋 著 講談社



今月は佐々木が紹介します！

今や、正月の国民的行事とも言える箱根駅伝。私もいつの頃からかテレビ観戦にくぎ付けとなり、3日の大手町ゴールを以って正月気分切り換えの合図としている。

本書は、今年の大会で驚異的な記録により初優勝を遂げた青山学院大学陸上競技部監督の原晋氏の自伝である。中国電力の伝説的な営業マンであった原氏は11年前に監督に就任。その折に大学当局や陸上部OBに向けたプレゼンの内容は「就任3～5年で箱根出場、5～9年でシード校に昇格、10年で優勝」というものであった。就任当初は寮にパチンコ台を持ち込むような選手もいた陸上部。彼らをどのように指導し、今年「わくわく大作戦」のもとに初優勝に導いたのか…。

いよいよ駅伝シーズン幕開け。部のフィジカルトレーナーである中野ジェームズ修一氏との共著『青トレ＝青学駅伝チームのコアトレーニング＆ストレッチ＝』と共に競技者そして指導者には特にお勧めです。